

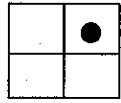

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算		
事業費 (円)			554,520円	405,190円		
(財源内訳)	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	市町振興共同事業助成金		369,680円	270,126円		
	一般財源		184,840円	135,064円		

成果(活動)指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	移住相談会等での相談者数	情報発信の強化	人	目標	—	50
			実績		—	60	50
			目標達成率 (%)		—	120	100
②	U・Iターン者の受入数	新規就農者の確保	人	目標	—	2	2
				実績	—	1	1
			目標達成率 (%)	—	50	50	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響	
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等)	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		移住希望者のニーズが把握できておらず、ニーズにあった施策等、環境整備が整っていなかった。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
実施予定 期 日		新規就農者確保として若年層に対しての施策のみであったため、中高年層に対しての支援体制を整備し中高年層の新規就農者確保を図る。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		類似事業がないため		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		農林水産業の振興及び人口流出の問題については、市の重点課題であるため、行政の直接事業は必要である。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		本市移住による就農希望者を対象者に農林公社での農業研修体験を実施し、それに係る旅費等を助成する。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	
実施予定時期			未定		
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	
実施予定時期					
具体的内容	都市部での情報発信は、研修事業等を周知、理解してもらうための有効な手段であると考えられることから、今後も継続して実施していく必要がある。 また、今後は若年層のみならず、中高年層をターゲットにした施策を展開し、幅広い新規就農者確保を図っていく。				